

第36185号
11月2日 第3種郵便物認可
柏崎日報社 / 柏崎市西本町1-6-1
TEL 22-3121 FAX 22-7150

2025
令和7年
1/1

新春特別号

柏崎日報



特集 果敢に しなやかに 柏崎リーダー塾

悲願甲子園 産附快進撃の夏

【地域活動の視点】

「人口減少の中でも 幸せ感を育む」を考える

新潟産業大学附属柏崎研究所
主席研究員 春日俊雄

【はじめに】

いま、地域社会では人口減少・若年人口高年齢化の進行に伴い、学校統合や交通機関再編、人手不足、日帯便施設撤去の撤退など次々とその影響が表れている。今後さらに深刻さを増す人口減少に行政のみならず地域社会がこの変化に対応し、新たな考えや仕組みを生み出して次世代につながるローカル・イノベーションを進めていくことが重要である。

日々の暮らしや生き方、考え方の大本となる価値観も多様化しながら揺れ動いて、まさに時代が機軸変わりつつあり、地域社会を支えて来た従来の組織や仕組みが上手く機能しなくなっている。

しかし、このような先の見えない不安な時代であっても「心豊かに幸せ感を持って愉たしく生きる」ということが特に大事であると考えている。なんといつても一度限りの人生なのだから。

クリエーターの杉本博司氏は「潮内デザイン会議」の中で「この年まで世界中を駆け巡りながら自分なりに考えたこととして、日本列島こそ稀有(けう)な自然遺産で世界中にこんな島はない」と言っている。またグラフィックデザイナーの原研哉氏は「一千年を超える長期間、日本民族は他の民族と入れ替わることなくさまざまな文化を積み上げてきた」と言っている。

それそれぞれの地域で自然や歴史・文化をベースにさらに知恵や工夫を重ねてきた暮らしが現在の生活の根底にあり、日本はなかなか大したものだと改めて感じ、世界の中でも「希望の島」の一つだと思っている。

そこで、今の時代にあった地域社会の仕立て直しを求められる。 「仕立て直し」とは、古い衣服を別の衣服に作り替えることである。地域に当てはめると、地域状況の把握や今後のあるべき姿を基に新しい考え方でこれからの地域運営の組織や仕組み、実施事業などを作り替えるということになる。なぜ新調ではなく仕立て直しなのかというと、時代が変わってもその地域の根源的な価値(コアバリュー)は変わらないので、それを土台に時代にあつたより機能的で情緒的なものを作り替えることである。

また左の表(3)の「日常の豊かさ」をつくる方法の一つとして、②住民共創によるニューインフラの充実③美化(掃除・草刈り)を掲げた。

【地域活動の視点】『人口減少が進む中でも幸せ感を育む!』を考える
いま住んでいる地域を自ら、そして共に創っていく心持ちを!

1. 地域の手カラを示す・魅せる <アウトプット>
(1) 「新しい価値・楽しさ」をつくる (前掲書の活性化! ドーパミン)
どんな方法で: 日常の楽しみの中で! 日々の学びの中で! 地域の歴史・一人ひとりの豊かさを、満足度の向上! 時間的豊かさから魅力や価値を見出す (風土・歴史・地域の宝) 学び会・飲み会・交流会
(2) 地域内の「ゆるいつながり」をつくる (自分を高めるも共生志向: 自分ごと一地域ごと一世の中ごと)
どんな方法で: 必要に応じて、若い活動を知る一環→ネットワーク化 (共生社会: ベースは共通、ココロ人間関係) 共創の可能性を共通により「ゆるいつながり」が生まれる
(3) 地域内の「日常の豊かさ」をつくる (モノ×ココロ中心、強く繋がる中心)
どんな方法で: ①「既存組織の機能アップ: 熟練・若者の参画、人口の減少に伴う組織の再編、改革」
②「住民共創でニューインフラの充実 (教育・地域内交流拠点、外とつながる拠点、自然との共生・行き来)」
③「美化 (掃除)」
2. 外との「つながり」をつくる <交流人口・関係人口>
どんな方法で: 地域の歴史・暮らしを介した「コトのつながり」 (課題→センスをオリジナリティ) 知見→「地域における主体的な個性化」(共生・文化食いの場内) (共に豊かな生活)
3. 共に実践! 共に実践! する<自分の好きなこと、出来ることを好きな時に>
どんな方法で: トライアンドエラー! (共通する仲間と共に「新しい中心に臨んで!」) 情報の共有、必要に応じて連携・シンポジウム等の開催
4. 若い地域人材を応援する「空気・仕組み」をつくる<公・民・学連携>
どんな方法で: 「公」の地域振興活動により「民間・団体の参画・課題解決力、主体的学び力、ゆるいつながり力、共創力」を育む
①「民間」の地域振興活動による「民間・団体の参画・課題解決力、主体的学び力、ゆるいつながり力、共創力」を育む
②「公」の地域振興活動による「民間・団体の参画・課題解決力、主体的学び力、ゆるいつながり力、共創力」を育む

【提案 地域活動の視点】

2024年度も引き続き行政やコミセン、高校、農業、商店街等の関係者との意見交換を行う中で、第四の柱に「公・民・学連携による「若い地域人材を応援する空気・仕組みをつくる」を新たに加えて提案している。

また左の表(3)の「日常の豊かさ」をつくる方法の一つとして、②住民共創によるニューインフラの充実③美化(掃除・草刈り)を掲げた。

【「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を推進します】
木をくらしに取り入れると森林資源の循環に貢献します

Jforest 柏崎地域森林組合

代表理事組合長 徳 永久 行
ほか 役職員 一同

柏崎市三和町9番22号・TEL 0257-22-6212 FAX 0257-22-6234

(公財) 柏崎地域国際化協会

理事長 三井田 史夫 他 役職員 一同

2025年度 事業計画

- 地域の国際化に関する事業
- 外国人市民のための日本語教室…など

〒945-0051 柏崎市東本町1-3-24 市民プラザ2F
phone&fax 0257-32-1477

Homepage Facebook

雪上アスレチックが木工作が楽しめるよ

冬も思いきり楽しもう!!

冬の宿泊とくありがとうプラン (18歳以上大人6,200円〜・小学生4,500円〜)
【1月】18日・19日、25日・26日 【2月】8日・9日、15日・16日

市内でのウォークラリーや工作を行っています

高柳ガルの スキー場

スキー場 TEL.(0257)41-2158
スノーボードも全面OK! レストランやレンタルも充実しているよ

謹賀新年

旧年中はご愛顧賜りましてありがとうございました。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

柏崎食堂組合

いずみや (徳本町1) TEL 22-4066	田辺食堂 (駅前2) TEL 22-3045	つかさ (徳本町) TEL 23-1551	くいしん坊 (駅前) TEL 24-5371
二葉食堂 (徳本町1) TEL 22-2894	盛来軒 (駅前2) TEL 22-2181	とみ好 (駅前町) TEL 21-3633	田中屋 (駅前2) TEL 24-4554
そば工房 叶屋 (津屋) TEL 32-4339	やぶ食堂 (津屋) TEL 23-3482	萬 来 (駅前1) TEL 24-1337	ほなみ食堂 (徳本町) TEL 24-1930

仕立て直しの時代 市内の先進的事例

海カフェドナ

(代表 柏植書雄氏・宮川)

宮川海岸の古民家を夫婦でリノベーションして2012年にオープン。自然に寄り添った暮らしと食の提案を行っている。ヒトの精神は人間関係の中で形



成されると共に、風景によって創られると言われている。

青い海に向かって佐渡が見える風景は、花を活(い)けるように柏植氏がまさに活かした海の風景である。心地よい海の風景や波音などの自然を五感で感じられる特別の場だと思ふ。

古代の人たちが眺めていたであろう、この海と令和の私たちが眺めていた海は同じ氏によって見いだされ共感を帯びている。

看板メニューは心と身体が喜ぶ玄米ブレト。平日は市内から、土日には新潟市や上越市から大勢のファンが来訪する。

◆ここが凄い！

○ストレスや人間としての心の汚れをリセットすることの価値を創出。①日常の空間から

- ②心地よい海の風景・波音③楽しい会話④美味しい健康やかな食⑤ゆったりした時間⑥自然を取り込んだ内部の股(しつら)え
- によって実現。
○暮らしを豊かにするニューインフラ及び地域内外とのつながり。

サウナ宝来洲

(代表 枋堀耕氏・鯨波)

2021年にテロワール(フランス語で土地の個性を意味する)の考えを基に新潟らしさを具現化したサウナをオープン。

また、枋堀氏はこれまでも海水浴場としての鯨波の海がニーズの変化によって年々寂しくなっていく中で「海の新しい愉(たの)しき」という情緒的な価値(美しい、楽しい、気持ちいいなど)をシーカヤックやパドリング、ビーチパーベキュー、ビーチピクニックなどを通して創出してきた。



○暮らしを豊かにするニューインフラ及び地域内外とのつながり。



ウナ宝来洲を通して、さらに海とビーチの魅力を膨らませ、人々が共感する情緒的価値の最大化を図って県内外から多数の来訪者が繰り返し訪れている。

◆ここが凄い！

○サウナを介して鯨波全体の魅力を伝

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます

中越工業株式会社

代表取締役 網島 大祐

柏崎市松波2丁目5番29号 TEL.23-5491・FAX 24-2107



謹賀新年

株式会社 北星製作所

代表取締役 山田幸弘

柏崎市軽井川3017
TEL:0257-23-5131
FAX:0257-23-5134
kitaboshiss.co.jp



Kitaboshi

謹賀新年

電気設備工事・通信・消防施設・空調設備工事



株式会社 英電社

代表取締役 横田典男

本社/柏崎市大字上田尻3582番地1
TEL (0257)23-8801
HP http://eidensya.com/

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



株式会社 コスモT&D



タクシー事業部 TEL 0257-24-2525
運転代行事業部 TEL 0257-32-3020
〒945-0817 新潟県柏崎市宝町2番2号

阿部酒造株式会社

(C) 代表取締役責任者
阿部裕太氏(安田)

2015年から蔵人。新潟県の日本酒は端麗辛口が特徴と言われている中で、業界の常識にとらわれることなく芳醇な味わいの酒造りに取り組んでいる。特にあべシリーズでは米の味を大切に生酛造りで30日かけて奥行きのある酸味や複雑な味を醸したしている。また新しい日本酒への挑戦酒と言われている★フターシリーズや柏崎と米農家への関心を高め柏崎に定産を導んでもらいたいとの思いを込めた圓(ほ)場別シリーズもファンが多く、日本酒の可能性を表現し続けている。

これらの酒造りは四つの理念で裏打ちされている。その理念とは①リス

トランテの最初から最後まで②常に発酵を楽しむ③「圧倒的に」うまいを旨指す④常に挑戦者であれである。

これらに対応して年間70回の仕込みを行う手間暇かけた酒造りに取り組む。

2024では全国17位、県内第1位を獲得している。

◆二〇二が凄い！



○日本酒の可能性を表現し続け、美味(おい)しさ、楽しさを介した外とのコトのつながりとそのセンス&オリジナリティー。○内外のつながり及び暮らしを豊かにするニューインフラ。



海辺のキッチン倶楽部もく
(代表黒崎朝子(笠島))

笠島に皆が集まるお店が欲しいと2017年1月に、築118年の蔵を活かして席数8席の小さなカフェ

を開店。コーヒーが飲めて、気軽に笠島の海産を食べることが出来る店となっている。笠島の岩のり

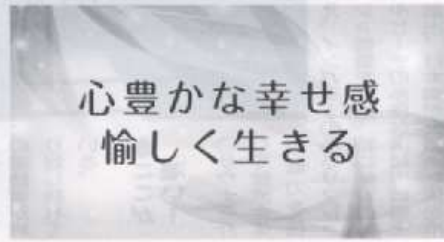
は江戸時代から有名なで、1月に採れる岩のりを食べてほしいとの思いが込められていた。お店の看板メニューは笠島満喫

「ささえ玉」の販売である。

◆二〇二が凄い！

○里海の未来資源である風土に着目し、その土地に潜在している価値をすくい上げ、それを誇りに思っ、地域内外とつながり他者に提供していくことで、自身の喜びと小さな経済を生み出している。

○暮らしを豊かにするニューインフラ及び地域内外とのつながり並びに自分の好きなこと、出来ることを好きな時に実践。



心豊かな幸せ感
愉しく生きる

株式会社三馬力社

(取締役鈴木貞良(高柳))

日本における馬耕は1955年ごろを境にしてほぼ姿を消したと言われている。その背景には53年に農業機械化促進法(2018年に廃止)の施行がある。そもそも日本の牛馬耕の

株式会社 小林造機
代表取締役 小林 勝
柏崎市北斗町2-48・TEL 22-2645

株式会社 品銀鉄工所
SHINAGIN Iron Works
代表取締役 品田 孝行
柏崎市田塚3丁目2-72 TEL 23-2232代・FAX 24-1557

謹賀新年
株式会社 廣川
代表取締役 廣川 和久
〒945-0105 柏崎市大字錦977番3
TEL0257(23)2729 FAX0257(22)9207

創業明治35年
鋳物工場
株式会社 ミウラ
取締役会長 三浦 和正
代表取締役 三浦 孝明
柏崎市田塚3丁目3-81 TEL 24-2135・FAX 22-0968

イシグロ設備
TEL22-2891・FAX22-1891

謹賀新年
KIMURA キムラ塗装工業株式会社
代表取締役会長 木村 一美 代表取締役社長 木村 伸也
本社：柏崎市三和町5番47号 ☎0257-23-5873
長岡営業所：☎0258-86-8368 ✉kimura.k2@poppy.ocn.ne.jp

「人口減少の中でも幸せ感を育む」を考える



菓子工房 やしろ

(代表 矢代 愛氏 半田)

柏崎にはお菓子屋さんが多いと言われている。越後縮布や石油産業、その後の機械金属工業など全国展開にみられる経済の活況と併せてお菓子文化が形成されてきたのではないだろうか。

【まよめ】
関原剛著「クニ」とは何かの中に、「土地の力に身をゆだね、他者の力を信じ、自分の力を信じ、日常の凡たる暮らしに豊饒（ほうじょう）を感じる」とあるが、あれば、なるべきものに、おのずからなるもの「一文は共に」そればただ受け身だといふことで

はない。自在、ということだ。自然にあり、自在であれば、ものごとほ楽しい」そして末尾に『楽しくもない場所に、人が集いはしないのだから』と結んでいる。共に楽しく自在に、自分ごとを地域ごととちよっと意識し、日々活動を自指したい。

柏崎にはお菓子屋さんが多いと言われている。越後縮布や石油産業、その後の機械金属工業など全国展開にみられる経済の活況と併せてお菓子文化が形成されてきたのではないだろうか。

キツカケは平安朝中期以後に牛馬が「国家・民族」以外の「豪族や大農」でも所有するようになったこと起因している。

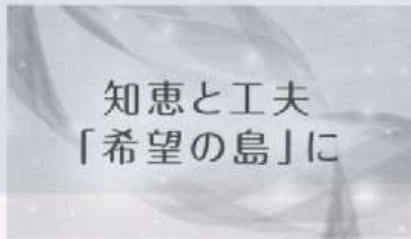


目指す環境再生型農業としていま注目されている。「モノを作る！」から「価値をつくる！」ことの具現化の一



つと言えよう。
◆「クニが凄い！」
馬耕・馬糞という、かつて地域にあったものを使って、地域にない新しい価値を創出する活きた伝統文化が改めて里山・里山の豊かさを示している。
○新しい価値・愉しさを生み出す。

地域の風土や文化・歴史を活かした生業が地域内外とのつながりを生み出し「地域の幸せ感」を育むのだと思う。
◆「クニが凄い！」
○定番のお菓子メニューに加え、季節の旬な果物や野菜、地域ならではの素材を活かしたお菓子づくりやお菓子と家庭をつなぐ活動をしていること。
○暮らしを豊かにするニューインフラ及び地域内外とのつながり。



知恵と工夫
「希望の島」に

謹賀新年
公益財団法人 田中角榮記念館
休館日：月曜日(祝日又は振替休日の場合は、その翌日)
冬期間(1月～2月末) ※臨時に休館日を変更することがあります
柏崎市西山町坂田717番地4 TEL.48-2130

謹賀新年
特定非営利活動法人 aisa
理事長 水戸部 智
柏崎市東本町 2-7-42
TEL : (0257)21-5910 / MAIL : office@npo-aisa.com

謹んで新春のお慶びを申し上げます
自動車部品 工具用品総合卸
株式会社 柏崎パーツ商会
代表取締役 吳 口 崇
柏崎市北半田1丁目6番2号・TEL23-3121(代)・FAX23-3128

柏崎不動産業協会
会長 前澤 善雄
事務局 柏崎市幸町 3-26 アークビル1F TEL0257-41-5151
「柏崎不動産業協会(46社加盟)不動産物件情報HP」
URL <https://www.kashiwazaki-fudosan.com>

スタジオファムエール
— studio fameyl —
柏崎市東本町1丁目3-29 モーリエ1
TEL.0257-22-7988
<https://studio-fameyl.jp>

カズ モーター サービス
Kaz motor service
北陸信越運輸局 認証整備工場(第1239号)
国家1級小型自動車整備士
代表 加納 敦
柏崎市春日1-3-30 TEL・FAX 0257-47-7076